〒111-0053　東京都台東区浅草橋5丁目8番6号 東京スポーツ会館202号室　TEL：03-3865-7691（代表）FAX：03-3865-7704

第16号
平成13年4月20日発行

JSR REPORT
JAPAN SPORTING GOODS RETAILER

編集：日本スポーツ用品協同組合連合会
日本スポーツ用品協同組合連合会
発行：日本スポーツ用品協同組合連合会

ひろめようスポーツの意義　高めようJSRの活動　－21世紀の明るい社会を目指して－
〈2001年スローガン〉

21世紀は、自分の夢を持ち、その夢の実現に向け、一歩一歩行動を起こしましょう

JSR･理事長　辻本　昌孝

私は理事長を拝命して最初のうちは何をしてよいのかわかりませんでした。組合員の皆様に何をお返しすればよいのだろうと模索していました。

今は少し変わって、理事長として組合員の皆様、所属員の皆様のために何をすべきかという観点から行動を起こすようになりました。

スポーツ振興くじの法案が国会を通過した頃、あるブロック総会に参加した時に、この不景気なときに私たちの業種のサッカーに関わる事業が出来たのだから是非私たちの業界でやりたいという要望が出ました。

私はその要望を受け、理事会にかけ承認して頂き、いかにすれば我が業界で出来るのだろうかと考えました。スポーツ振興くじは銀行に委ねられるので、印鑑証明のない組織では相手にされないだろうと考え、まず、組織の法人化を考えました。

そして、1999年11月に法人化することが出来、また、スポーツ振興くじは博報堂と電通の競争でした。私は組合組織という拘束力の少ない組織では、現金は扱えないと思い、デビットを扱うJTB・博報堂・大和銀行グループに陳情し運動を起こしました。幸いに、JTB･博報堂･大和銀行のグループが権利を取得し、JTB･博報堂を支持して私たちの業界も販売権を得ることが出来ました。

私たちの組織はJOMOや、auというような法人と違い、拘束力が弱いので集金業務がついて回る現金を扱うことを避けており、デビットだけで販売をするという方針でありました。しかし、デビットが当初の予定の20%ほどしか流通しないということから現金も扱わざるを得なくなり、集金システム構築のため、販売店の皆様に大変ご苦労かけましたが必死の思いで、郵便貯金“ぱるる”による集金システムの構築と、パソコンのエクセルの差込印刷による清算書発行システムの構築により、今のスポーツ振興くじの運営を可能にしました。

これらのことはJSRの役員の皆様はじめ、会員の皆様の協力と、JSR事務局の努力､そして仕事上のこととはいえ東海タイプ商会山田専務のご協力のおかげと、感謝しております。

このサッカーくじは私たちの業界が得た権利として、大事に育ててゆきたいと思います。

このシステムは拘束力のない協同組合連合会の組織で続けるためには集金業務の約束を守り、totoの売上金という公金を約束どうりに流通することにより成立します。この約束事が守れない販売店が出ますとこれは成立いたしません。

やっとで動き始めた、totoシステムを大事に大事に回し続けるようにお願いいたします。

このようにtoto販売は目標に持ったので手に入れられました。もし、目標に持たなければ手に入れることは出来なかったでしょう。

次は何を目標に持ちましょう？

今度は、私たちの業界の**“明るい未来”**を夢に持ちませんか？私たちはこのままにしていて改善できるでしょうか？私たちは何か変わらなければ今までとは違うものを手に入れることは出来ないのではないでしょうか？

昨年4月からの全国中央会の活路開拓事業で、POSレジ導入のための調査研究を行いました。その成果物を皆様のところに送らせていただきました。IT委員長の上田副理事長さんは、何かを得たいという目標を持った人が、POSを導入すればきっと何かをつかめると言って下さっています。

地域総合型スポーツクラブの普及へ

toto販売 順調な滑り出し

お客様：小野清子先生
聞き手：JSR理事長 辻本昌孝

辻本「昨年は、JSRの第1回目の全国大会に岩手県盛岡まで行って頂き、ご挨拶を賜り本当に有り難うございました。

Ｊリーグの開幕と共に、“スポーツ振興くじ”が本格始動致しました。小野先生にはtotoの成案を見るまでに大変ご苦労頂き有り難うございました。心より御礼申し上げます。」

全国一万の中学校がクラブの拠点に

小野清子先生「totoの導入で我が国のスポーツ界は新しい時代を迎え、その収益金はスポーツ振興にきわめて大きな役割を果たすことになるでしょう。“産みの苦しみ”はありました。totoの成案までに6年間かかりましたから。でも、それは済んだこと。くじの収益金は金メダルを目指す、いわゆるチャンピオンスポーツの選手強化だけでなく、全国に地域スポーツを作り、健康社会の基盤とする為にも使われるんです。」

辻本「いわゆる地域総合型のスポーツクラブですね。」

小野清子先生「そのためには、子供から高齢者まですべての人々が日常的にスポーツを楽しむ場が必要です。地域にそういう核がたくさんできれば、人々のコミュニケーションや情報交換、親子のふれあいの場としても役に立つでしょう。そうした構想に、このスポーツ振興くじが生きてくるんですね。

辻本「toto、スポーツ振興くじの収益金の配分は来年からですね。」

小野清子先生「そうです。ですから配分されたら、それをどのようにしていくか、今年のうちに組織的なことをしっかりしておかなければなりません。業界としてもスポーツが振興し、スポーツ用品がどんどん売れてもらわなければならないでしょう。それから、スポーツ指導員が活用される環境作りと共に、資格をとったスポーツ指導員の方々が地域で活性化するようなシステムを作り上げてほしいですね。」

辻本「スポーツ振興のもう一つの柱である強化関係はどのようになるのでしょうか？」

小野清子先生「日本体協にも、地方体協にも、JOC（日本オリンピック委員会）と各競技団体にも行きます。それから、アジアの方々が国際大会などで来日するのに、交通費もままならなぬ事があるそうですが、そういう時にもtotoのお金が使えます。

ところで、totoが始まって業界の反応はどうですか。

辻本「totoの販売所は68店です。特に金曜日の締め日には沢山の来客があり、うれしい悲鳴を上げているお店も沢山あります。また、地域的にも大都市だけでなく、小さな町でも売上を沢山あげているお店もあり、何事もチャレンジで頑張れば道は開けると思いました。この不景気な時に、大変うれしい話です。

小野清子先生「そうでしょう。あのtotoのマークも、toto端末機も黄色が目立って、お店が明るくなっていますね。

まず必要“体力造り”

辻本「日本がかかえる、今日の大きな問題として、少子化と介護があげられると思いますが。」

小野清子先生「その通りですが、私はまず少子化対策をきちんとやらなければいけないと思いま

す。子供が生まれなければ私たちを介護してくれる人もいなくなるのですからね。

東京五輪後の高度成長時代に生まれ育った若い人達の体力、運動能力は低下しています。今長寿社会といっているけれど、下手したら“人生50年”時代に戻りかねない。30代になったら体を動かすことを意識してやらなければダメですね。

私が36年前、東京五輪の直後に東京池上本門寺そばのお寺の境内を借りて「池上スポーツ普及クラブ」を立ち上げたのも、原点は“体力”だったんです。健康で長生きするには子供時代に体力を作らなければということからスタートしました。

教育の３本柱を知育、徳育、体育といいますが、道徳（モラル）はスポーツを通して、身に付けられるのです。教えてもらってうれしかった、「ありがとう」がその第一歩ですよ。

辻本「私は、先日地域総合型スポーツクラブのモデル校の愛知県半田市の成岩中学校へ行きましたら、中学生から“今日は”と元気に挨拶をされて、大変新鮮に、気持ちよく感じました。」

小野清子先生「それがまさにスポーツの効用ですね。それで私は思いますが、スポーツ店の皆さん、お店の方々が街のスポーツリーダーになってもらいたいのです。機会を作って街に顔を出して下さい。月に一度は「歩く会」を企画して下さい。そうすれば、街の方々とも良いお付合いができ、街の四季の変化も体で感じるようになるでしょう。

今一番人気のあるスポーツは“ウオーキング”で２番目がボーリングだそうですね。

辻本「私も、冬の間休んでいましたが、東京へ出張に来た時は、両国界隈をウオーキングしております。すると、地域の方々が公園でラジオ体操をやっていて、“おはようございます”と挨拶をし合って、そして中に入れて頂いております。」

小野清子先生「良いことですね、人にしてもらうばかりでなくて、小さな事からでも、自分から立ち上がってやってみることが大切なことですね。地域に何か働きかける。そういう行動が求められるのが21世紀ですね。

辻本「小野先生、新しい世紀、21世紀に向けて先生の抱負をお聞かせ頂ければ幸いですが。」

小野清子先生「笹川スポーツ財団の調べによると年に1回もスポーツをやらない人が国民の3割もいます。ですから私は21世紀を国民1人も漏れなくスポーツに参加し、心身ともに健康な社会を作り上げてゆくための“スポーツ・フォア・エブリーワン”の時代にしなければと思います。

アメリカの学校では毎週、金曜日を“スポーツデー”として、地域のクラブで子供たちが楽しく過ごす日に決めています。日本でも週に1日は地域のクラブに集まり、さまざまなスポーツやゲームを楽しみ、親子、兄弟の間だけではなく、いろんな人と接触しコミュニケーションを広げていく、さまざまな活動をする中で将来の“夢”や自立心も育まれ、協力することの大切さもわかってくれば、教育問題解決の糸口も見出されるでしょう。そういう地域社会を全国に実現したいのです。

その目標に向かって、私の最大限の努力をしてまいります。」

辻本「ありがとうございました。スポーツをからめての国造り、JSRとしましても、絶大なるエールをお贈り致します。」

＊小野清子先生は、平成13年2月27日のJSRの理事会におきまして、自民党の参院選比例代表議員候補として推薦致すことを決定致しました。

＊この度、小野清子後援会の加入申込書をお送り致します。是非、加入頂き又お誘い頂きますようお願いいたします。

＊なお、後援会加入につきましては無料です。

プロフィール

経歴　○東京教育大学（現：筑波大学）卒業
　　○ローマ・東京（銅メダル）オリンピック出場
　　○昭和61年参議院議員初当選（2期12年）

現職　○㈶日本オリンピック委員会監事
　　○㈶日本体育協会評議員
　　○㈶笹川スポーツ財団会長

趣味：読書、音楽鑑賞、博物館めぐり

3月3日よりtotoの販売はじまる

totoは日本全国で6000ヶ所の販売店でスタート致しました。その中で、JSRも68店舗で新しい事業に参画致しました。totoの売上高は全国では、第１回目の第３週から８億、19億、24億、29億と順調に売上を伸ばしている中、JSRの販売店も1091万、2110万、2511万、2931万円と推移し、国内におけるJSRのマーケット規模はおおよそ１％といったところです。

これらの売上の約12％が地域のスポーツ振興に、さらに約12％が体協等へゆき、国際試合や選手強化といった方面のスポーツ振興に使われることになっております。ただし、この１年は資金を蓄積し、来年度スポーツ振興に使用されます。

下記に、JSRの68店のうち27店の販売実績を報告させて頂きます。これは決して数字を出してあおるためではありません。

この数字の実績を見て頂きたいのです。人口が多い町だけでなく、実績を上げていらっしゃるお店が沢山あることです。人口の少ない町のお店でも、実績を上げていらっしゃるお店に、何故そんなに数字が伸びているのですかと、インタビュウをしてみたく思いました。頑張っておられるお店は、各々のアイディアで数字を出していらっしゃるのでしょう。物ごとなんでも努力すれば、必ず道は開ける事を証明してくれているように思いました。

toto売上の推移

単位：千円

JSRの販売店		第3週	第4週	第5週	第6週	第7週
ヴィクトリアエルブレス新宿店	東京	678	871	1,059	1,406	1,339
ミズノ・東京店	東京	285	834	837	1,084	1,253
ヴィクトリア本店	東京	480	948	1,059	1,249	1,140
㈱藤崎	宮城	520	809	938	902	926
シラトリ戸塚店	神奈川	201	461	707	871	922
ミズノ・大阪店	大阪	385	841	786	984	911
㈱丸昌スポーツ	岐阜	406	505	586	771	901
TUTAYAショッパーズ横須賀店	神奈川	151	466	609	682	878
㈱スポルタアオモリ	青森	315	730	819	805	776
アクト㈱	広島	234	458	540	598	667
フタバスポーツ朝霞店	埼玉	106	372	545	645	664
サッカープラザFA	静岡	237	403	492	768	659
シラトリ袋井国本店	静岡	138	306	368	690	645
スポーツマンクラブ本店	香川	356	663	657	618	627
丸丹スポーツ㈱	愛知	362	504	486	586	625
アレックススポーツ藍住店	徳島	262	541	750	595	602
㈱中村スポーツ社	青森	235	448	538	620	599
飛騨スポーツ	岐阜	233	349	384	416	557
スポーツパビリオンスルガ静岡店	静岡	116	411	524	578	536
㈲アクティブスポーツ（旧サンコウ）	高知	262	602	535	684	528
グリーンスポーツ	静岡	280	322	344	408	516
アレックススポーツ沖浜店	徳島	371	559	436	487	502
ニュウスポーツ長居店	大阪	154	252	276	518	487
ヒカリスポーツ	大阪	109	269	432	449	458
三国スポーツ	大阪	141	336	399	496	472
サッカーショップいわさき	愛媛	167	338	298	334	453
スポーツプラザ二協社	島根	205	414	448	501	434
JSR68店のtoto売上合計の推移		11,077	21,107	25,115	29,315	28,931
JSAL全国6200店のtoto売上合計		890,710	1,959,436	2,453,796	2,931,062	2,870,759
JSALに占めるJSRのウエイト		1.04%	1.08%	1.02%	1.00%	1.01%

販売店の順番は第7週の売上の順番となっています。

（第5回）理事会・議事録

日　時：平成13年1月23日（火）
委員会：11時～12時
理事会：12時40分～16時
場　所：東京スポーツ会館　4階
司　会：渡邉 専務理事
出席理事：辻本理事長、谷副理事長、小関副理事長、石井副理事長、小島理事、町田理事、高野理事、竹原理事、門田理事、岩満理事、渡邊専務理事以上11名
オブザーバー：安部顧問
欠席理事：上田副理事長、野中理事、服部理事
議事録作成人：渡邊専務理事

審議事項

第一号議案・スポーツ振興くじ（toto）の件

販売本部のJSRと各販売店間で取交される契約書の内容について審議された結果、保証金を30万円、販売手数料を現金5%、デビット4.5%とし、1月30日頃に契約する予定。その中でJSRが事業として注ぎ込む費用の上限を決めるべきだ、またそのことを契約書中にしっかりと謳っておくべきだという意見が出た。

第二号議案・ベースボールカードの件

前回の第4回理事会の協議で、意見が集約されたので、動議に基づいて審議事項として、ベースボールカードへの協力の是非を問い協力することに決定されたが、理事より以下の理由で、再審議することの要請があった。

再審議の理由　①カードを印刷するのに少なくとも120万円を要する。②各校の野球部員には通常でもすでに多額の値引きサービスをしているのに、その上カードによる値引きは経営を圧迫する　③野球部へのサービスが、テニス部・バレー部・陸上部というように拡がる可能性が大きい。

そこで、議長は、出席理事全員に、ベースボールカードの件につき再審議の是非を諮った結果、全員再審議を可とするという意見であった。 議長は改めてベースボールカードの件を提案、再審議の結果、高野連の田名部事務局長より最初に提案のあった「加盟高校のうち、予算不足でピッチャーヘルメットやキャチャープロテクターを買換え出来ない学校があるので援助を」との要請に応じ、理事長が事務局長と話し合う方向で、JSRの力のおよぶ範囲で協力することになった。 そのため、全国理事長会議には、上程しないことになった。

その他協議事項・報告事項が話し合われた。

（第6回）理事会・議事録

日　時：平成13年2月27日（火）
理事会：9時30分～10時30分
場　所：東京・両国第一ホテル4Ｆ楓
司　会：渡邉 専務理事
出席理事：辻本理事長、谷副理事長、小関副理事長、上田副理事長、渡邊専務理事、高野理事、服部理事、竹原理事、門田理事、岩満理事、以上10名
オブザーバー：安部顧問
欠席理事：石井副理事長、小島理事、町田理事、野中理事
議事録作成人：渡邊専務理事

審議事項

第一号議案・ショッピングバッグの斡旋の件

以下の条件で事業を行うことに可決。

生産セット数500セット・JSRから組合へ23,000円で販売・各県組合から所属員へ25,000円で販売・注文締切3月末日・商品発送4月25日まで完了・各県組合単位で精算・各県10セット以上の購入の目標。

第二号議案・アイドリングストップステッカーの件

ステッカーのデザインは委員会に一任、部数は3万枚製作、JSRリポートに同封、以上の条件で可決した。

第三号議案・小野清子先生推薦の件

全員一致で可決。

その他協議事項・報告事項が話し合われた。

専務理事報告

平成12年度　JSR・関連小売組合・JSEC・連絡会議 が下記日程で行われた。

日　時：平成13年2月27日（火）11：00～14：00
場　所：第一ホテル両国
司　会：谷　久人（JSR事業委員長）

第3回　全国理事長会議議事録

日　時：平成13年2月27日（火）
会　議：15：00～18：08
場　所：東京・両国第一ホテル　5F清澄
司　会：渡邉 専務理事
出席理事：〔顧問〕小野清子、安部純平
〔JSR〕辻本理事長、谷副理事長、渡邊専務理事（各都道府県）石田理事長、村住専務理事（北海道）、藤澤理事長（岩手）、松山理事（宮城）、田中副理事長（秋田）、小関理事長（山形）、渡辺理事長（福島）、藤崎理事長（茨城）、阿部理事長（栃木）、町田理事長（埼玉）、武田理事長（千葉）、高野理事長（神奈川）、神山理事長（山梨）、大宮理事長（新潟）、鶴見理事長（富山）、北村理事長（石川）、竹原理事長（福井）、山崎理事長（静岡）、望月（愛知）、角前理事長（三重）、服部理事長（岐阜）、上田理事長（滋賀）、三浦副理事長（京都）、端理事長（兵庫）、野田理事長（奈良）、黒田理事長（和歌山）、尾坂理事長（鳥取）、伊藤理事長（島根）、木原副理事長（広島）、吉岡理事長（香川）、伊月理事長（徳島）、青木理事長（愛媛）、門田専務理事（高知）、笹渕理事長（福岡）、林副理事長（熊本）、岩満理事長（宮崎）、恒吉理事長（鹿児島）

【議事】

ー報告事項ー

1．スポーツ振興くじtoto販売について

現在JSRとして68社の参加、第2ステージより更に4社が加わる。

2．九州ブロックのスポーツイベントについて

九州ブロック主催、福岡県バレー協会後援で10月下旬にソフトバレーボール大会開催。大会終了後詳細報告予定。

3．ショッピングバッグの斡旋について

1セット連合会ー組合23,000円（税込み）
組合ー所属員25,000円（税込み）

3月末日受注〆切、4月25日までに発送〔直接所属員へ〕。請求書は各組合宛送付。各県組合10セット以上の販売を依頼。

4．アイドリングストップステッカーの作成

30,000枚作成、JSRリポートに同封発送の予定。全所属員に貼布実施を要請。

5．JSEC管理手数料引き下げの件

JSECよりの管理手数料の引下げの申出あり、平成21年より実施。

6．理事長より報告①第4回販売促進活動の正常化会議②OBクラブのアマチュア野球指導者講習会の説明。

ー表　　彰ー

本年度国体（富山県）・高校総体（岐阜県）・全中大会（九州ブロック）開催県の理事長および所属員に感謝状を贈与。

ー協議事項ー

1．POS実証実験400万円予算計上の件

中小企業活路開拓実現化事業の平成13年度の実証実験については組合で40%分を自己負担が必要と主旨説明あり。その後討議で、業界としての統一バーコードを早く決めるべき、業界発展のために実施すべき、この件に関して所属員にアンケート調査中、各県で勉強会ができる費用も予算化すべき、POSレジを導入できる店舗がどれぐらい有るか、必要なものであるが予算を使うべき事業か、組合は弱者救済であるべき、ここで予算を使ってもJSRにメリットがあればやってもよいと思う等の意見が発表された。

ー行事予定ー

2001年全国大会平成13年9月18日
広島リーガロイヤルホテル
2002年全国大会　三重県開催で進行中

尊徳二宮金次郎

JSR顧問
安部純平

“勤勉”が追放された日

前号の“和魂復活の願い”を呼んでいただいた方から、電話や、お手紙を頂き、「友あり、遠方より便りあり、また楽しからずや」という心境を味わいました。有難うございました。

その手紙で一つ大いに教えられたことがあります。「小学校から、戦後、薪を背負い、歩きながら本を読む二宮金次郎の像が､撤去された日から、次第に日本は和魂を忘れ、無魂の今日になったのだ」という、ご主旨の一文であります。

確かにそうであります。戦前の日本の小学校には…おそらく全国の小学校でそうであったと思いますが…石像の二宮金次郎像がありました。

修身の教科書にも書かれ､唱歌でも歌われました。

敗戦、アメリカ軍の進駐、敗戦処理。そのとき二宮金次郎像も、全国の小学校の校庭から追放されたのです。はっきり憶えております。

その時には、何故二宮金次郎の像が撤去されるのか、考えられる年令でもなかったので、以来今日まで、そのことを忘れておりましたが、お手紙で指摘されて、「なるほど」と納得するものがありました。

二宮金次郎を知っている人は、いまや少数派でしょう。戦後五十五年経つのですから、金次郎像を自分の目で見て、記憶にある人は六十才以上の方達であろうと思います。いまその名を知らないという人たちが多数派であることは当然であると思います。

二宮金次郎は尊徳と号しておりました。

江戸末期の農政家で、生まれは今の小田原市であります。農民として生まれましたが、早くに両親を亡くし、農耕に従事しながら、学問に励み、家を再興し、請われて窮迫した藩の財政建て直しや、疲弊した農村の復興に尽力した努力家でありました。

私達の年代、戦前､戦中に小学校の教育を受けた年代の者にとって、二宮金次郎は、農作業の行き帰りも、時間を惜しんで勉強に励んだ人、仕事にも勉強にも、一生懸命努力した勤勉家として、心の深くに住み着いた人物であります。

軍国主義や暴力、破壊的思想と関係のない金次郎が、追放されたのはなぜなのかと想像すれば、日本人の心の中に住み着いた“勤勉”が理由であったのかも知れません。

日本の再建は金次郎の心で

尊徳二宮金次郎の考え方には、勤労・分度・推譲という三つの柱があります。

勤労とは、一生懸命働くことであります。学校へ通っている人達は、一生懸命勉強する、社会に出た人は、自分の選んだ道で一生懸命働くことであります。

分度とは、分を知ること、即ち自分の能力を知り、その力に応じた生活設計を樹て、それを守ることであります。

推譲とは、一生懸命働き、分に応じた生活を守った結果、余裕の生まれたものは、これを必要とする人に譲り、あるいは社会を良くするために提供するということであります。

私達が、自分達の店の力に応じた守備範囲を決めて、経営計画を樹て、それを達成するために、みんなで力をあわせて一生懸命働く。

各々の私生活でも､経営者が範を示して、分相応の生活設計を守り、店の人達にも勤勉と倹約の生活を教える。その結果生まれた余裕を活かして、多くの健康を求める人達のためにボランティア活動をするとか、地球環境保全のための行動をしよう。これが金次郎の考え方であります。

バブル崩壊以来、混迷する日本を建て直すには、もう一度金次郎の考え方に戻って、やり直すのが一番堅実と、手紙に学んだ次第です。

委員会便り

事 業 委 員 会

委員長　谷　　久 人

事業委員会の報告を致します。

12年度のJSEC関連のイベント（国民体育大会・全国高等学校体育大会・全国中学校体育大会）は無事終了する事ができました。開催県組合各位、JSEC、NESの方々大変お疲れさまでした。

先般JSR・開催県組合・JSEC連絡会議が開催されましたので報告いたします。

日時　平成13年２月27日（火）11：00～14：30

場所　両国第一ホテル

１．国民体育大会

富山県　鶴見理事長・木村事務局

テントの確保と売店場所の良い位置の確保が大変であった事、天候の影響が大きく売上が伸び悩んだ事等々がありましたが組合員全員で経費削減に努力し成果を上げることが出来たと報告。

２．全国高等学校総合体育大会

岐阜県　服部理事長・沢田専務理事

理事長自ら各市町村実行委員会へ訪問し挨拶。熊本県・茨城県組合各位の来訪に謝辞。プログラム広告の代わりに前年度に300万円県高体連に寄付、それがマスコミに大きく報道される。暑い中、組合員と共に頑張り大成功に終了したと報告。

３．全国中学校体育大会

九州ブロック　福岡県笹渕理事長が代表して

組合活動停止中の沖縄県の売店運営と組合設立に向けて総会を行っている。全中大会のプログラム広告・協賛金についての各県組合の対応について詳細に報告。

４．宮城リハーサル国体　宮城県　松山理事

テント料金が各市町村でまちまちである事と売上金回収の郵便振込みが良い等の報告。

各開催県が準備された非常に詳しい資料に感謝いたします。本年・次年度の開催県各位も参考にして頂きたいと思います。JSR・開催県組合各位・JSEC・NESとコミュニケーションを密にして頂き今後のJSEC活動が成功するよう宜しくお願い致します。

総 務 委 員 会

委員長　石 井 憲 孝

スポーツ券に関する報告を申し上げます。4月～5月の入進学シーズンイン購買が前年比63%と落込後、12月まで大口小口とも加盟店様の積極的販売促進の推進で順調に推移してきました。１月～２月は昨年以上の実績を確保できました。３月度、新入学、就職祝シーズンインで最大の需要期、動きも活発化しており年度数で62万枚前年比108%程度達成の見込です。これも組合員各位の加盟店の販売努力の賜物と感謝致して居ります。新年度は厳しい状況下でありますが、10周年の節目の年でもあり益々のご支援と拡販の程お願い致します。目標としては、65万枚程度になろうかと思われます。尚、組合員増強に関しても運営委員会を通じスポーツ券新規加盟の際組合に加入をお勧めする様、取次店を通じて再度依頼していきます。月1回、JSR、メーカー、卸の各担当のスポーツ券運営委員会が開かれています。スポーツ券㈱への問合せ、苦情を参考までに申し上げます。スポーツ券を頂いたのが何処で何に使え、引換えできるかを教えてください、が毎日２、３件あります。販売の際加盟店一覧表を添付は法規上義務づけられていますので、販売の際は枚数にかかわらず加盟店一覧表をつけて下さい。加盟店とのことで購入に行った、または問合せしたところ在庫がない、置いてない等、苦情が月に3、4件あります。今後ホームページでの加盟店名簿が多くの人目に触れます。常備在庫と対応策での検討をお願い致します。

スポーツ用品業界における価格表示にご協力頂き誠に有難うございます。下記に、価格表示に関しまして最近の活動を報告申し上げます。ご高承の通り、去る2月28日に公正取引委員会は㈱本間ゴルフに対して、同社が行っていたインターネット上の二重価格表示を、違法な二重価格表示として判断し、最も重い処分である「排除命令」を発しました。本件に限らず、「表示」についての重要性は今後一層重要性を増しますので、各位におかれましても十分配慮されることをお勧めいたします。

委員会便り

広報委員会

委員長　小関和夫

先般「アイドリング・ストップ」に関してのアンケート調査に際しては、多くの方にご回答を頂き有難うございました。ステッカーを貼付しておられない方が意外に多く、しかもその理由の多くが「手元にステッカーがないから」ということが分かり、委員会としても反省をしているところです。
また、すぐにでも欲しいと仰せの方には事務局より早速送らせて頂きました。有り難いことに、多くの方がアンケートにご意見をお寄せ下さいましたので、そのいくつかを紹介します。

・自分でもアイドリング・ストップしない時がある。
・今まで意識しなかったが、リポートを見て最近関心を持ってきた。
・業界として社会貢献は必要だと思う。組合員の意識を高め、社会参加していきたい。
・一日中エンジンをかけっ放ししている日本のタクシーについては、かけっ放しはよくない。現状ではやむをえないのではないか。
・タクシーの利用者側の理解が必要だと思う。

ご存知のように、地球温暖化問題が世界的に取り上げられていますし、その原因の中で、アイドリング（車の空ふかし）によって排出されるCO_2が元凶であることが分かっており、ドイツではタクシーのドライバーでさえ絶対にアイドリングはしていないし、乗客もそれを認識しているのです。

JSRとしては、スポーツビジネスを通して健康を標榜している立場もあり、地球上に住む同じ人間として他に先駆けてやろうということで、皆様のご理解のもと実践しているわけであります。

先日新デザインのステッカーを皆様のもとにお送りしましが、是非お車に貼付して頂き、地球温暖化問題を訴え、理解者の輪を広げるためにご協力をお願いする次第であります。

なお、ステッカーの足りない方は、恐縮ですが事務局まで必要枚数をご連絡いただければお送りしますのでよろしくお願い致します。

ＩＴ委員会

委員長　上田善重

月日の経つのは早いもので、新学期を迎え皆様方にはご多忙の時期かと存じます。平成12年度事業として『POS実現のための環境整備及び業界の標準化』を研究しましたが、まだまだ課題が多く今後JSRとして卸、メーカーに働きかけ業界全体がグローバル時代に対処できるようにしなければなりません。メーカーは『SCM』を目指し、卸や小売業は『BPR』（ビジネス、プロセス、リエンジニヤリング）を取り入れ企業体質や構造を抜本的に変革し競争力の強化を図らなければならない時代になって来ました。特に我々中小小売業はIT（情報技術）をフルに活用して財務管理、営業管理、顧客管理等を少ない人数で短時間にできるように革新することが今問われているのです。業界全体がITを活用して全体の最適化を図ることができるならば、おのずと『お客様を重視する』ようになりポイントがそこにある訳ですから何事も解決しやすくなります。平成13年度の事業として実証実験ということですが、ほとんどが情報システムのプログラム開発で、いろいろな店舗のパターンを想定して作成しなければなりません。例えば外商を中心として営業されている例。店舗は小さいが２店舗ある例。大きい店舗を3店舗そして外商の例。標準型として店舗と外商等々。これらのソフトとハードを組み立て価格を低く押えるにはどうすればよいかetc.大変な仕事でありますが、個々の店舗が自立を果たすには避けて通れない時代の要請であります。最後に繰返し申し上げますがITを簡単に使えるようにするためには業界全体がそれに注目し改革を進めることです。また価格を低くするためには、より多くの人が使いこなすことであり、使いやすいソフト開発を構築することなのです。大変ですが皆様方のご協力なくしては目的を果たすことはできません。よろしくお願い上げます。

北海道・東北ブロック

北海道・東北ブロック会長

小 関 和 夫

山形県スポーツ用品小売商業協同組合理事長
ＪＳＲ副理事長　（株）ジャワスポーツ社長

(1) 雪によるハンデ

プロ野球が開幕したのに、まだ多くのグランドが雪に覆われているわがブロック。以前はこの雪によるスキーの商売で活況を呈していたのですが、最近は組合員でスキーを取り扱っている店が激減し、逆にこの雪が大きなハンデになっているのです。しかも大型チェーン店の攻勢により、ごく一部の店を除き総体的に地盤沈下していることは否めない現況にあります。

(2) ブロック役員会

去る3月21日に仙台で開催。

① 役員改選

会　　長	小関　和夫	（山形県）
幹 事 長	小島　文雄	（宮城県）
副幹事長	藤澤　　進	（岩手県）
理　　事	石田　豊明	（北海道）
理　　事	竹屋直太郎	（秋田県）
理　　事	五十嵐俊一郎	（福島県）
会計理事	小島　文雄	（兼　任）
監　　事	松田　秀雄	（青森県）

② 13年度の事業計画

最重点事業に特化するということで、「ポスレジの導入促進のためのＰＲ活動」に決定。ポスレジの機構等についての周知徹底を図り、一人でも多くの賛同者を得、できるだけ安価で採用できるように協力する。

③ 通常総会の日程

６月に福島県の主管で開催し、ポスレジの講習会も実施する予定。

(3) 各道、県の状況

① 北海道スポーツ用品小売商組合

石田理事長を含め組合執行部４名の平均年齢が42歳弱。全国で最も若いのではと思われる。この若さと、バイタリティーでこの難局を頑張ります。　組合員　62店

② 青森県運動具商協同組合

組合員　27店（３月末に１店退会）

組合員の退会が続いている中で、経費面でも苦労しており、当面は新規加入者の勧誘を最大の課題として取り組んでいきたい。

③ 岩手県スポーツ用品専門店協同組合

組合員　34店。

Ⅰ．第1回JSR総会、2000年全国大会を主管

Ⅱ．スポーツ券を組合事業として納品

岩手県警察職員組合互助会、岩手県教職員組合互助会、岩手県競馬組合等に合計9,000枚

④秋田県スポーツ用品商業協同組合

組合員　35店（12年度３店退会）

Ⅰ．独自のスポーツ券を発行実施

Ⅱ．8人制バレーボールを販売（県体育指導員連絡協議会推薦ボール）

Ⅲ．第2水曜日を組合の指定定休日にして実施。

Ⅳ．独自の買い物袋を作成し使用している。

Ⅴ．組合15周年感謝セールを、100万円の賞品で抽選券を発行して実施した。

⑤ 宮城県スポーツ用品協同組合

組合員　42店。今年度の宮城国体開催に向け取り組んでいる。事業としてはスポーツ石灰の販売をしており、国体後の事業拡大を問題点として研究中。

会　費　16000円＋4000円（ＰＬ保険）

入会金　無し

⑥ 山形県スポーツ用品小売商業協同組合

組合員　29店

（H4年40店から倒産、廃業で相次ぎ減少）

Ⅰ．国体、ミニ国体、インターハイ等のユニホームを組合事業として納品

Ⅱ．総会を春秋開催。秋の定時総会には第一線で活躍の青年部員も同時出席

Ⅲ．婦人部会　毎年総会、研修会等を実施

Ⅳ．Ｈ10年、「組合史50年のあゆみ」を発刊し、全国の組合に贈呈

⑦ 福島県運動具商業協同組合

組合員　45店。

H7年福島国体、Ｈ10年全中大会に出店。

組合独自の修理代、手間代等の料金表を作成。

スポットライト

魚　見　秀　男

元全日本運動用具小売商組合連合会会長
現日本スポーツ用品協同組合連合会顧問
（株）銀河スポーツ代表取締役

魚見さんといえば、全運小連の理事長・会長として長年業界の発展にお尽くしなされた偉い方で近寄り難いという印象をお持ちの方も多いのではないでしょうか。しかしお会いして見ると、ぱりぱりの江戸っ子で歯切れの良い語り口と柔和なまなざしで相手をぐいぐい引き込む気さくな方であることが分かる。氏はモットーとして「思いやりと気配り」をあげておられるが、むべなるかなと思います。最近はあまりお目にかかる機会がなかったものの、いたってお元気で、地元ではいろんな団体の会長として人望を集めて活躍しておられる。

①　スポーツ店の経営

銀河スポーツの創業は昭和23年（氏が中央大学に在学中）で、昭和44年に東京自由が丘にビルを新築し、フロアー別専門店を始める。

地階　ゴルフ用品専門コーナー
1階　シューズと球技用品専門コーナー
2階　スポーツウェア専門コーナー
3階　ベースボール専門コーナー

それとは別に、ご長男は自由が丘商店街の中心地でヴィア・ラティアの店名で、女性スポーツカジュアルの専門店を経営しておられる。しかし、近年の大型店の全国展開が相次ぐ中、氏は平成10年に銀河スポーツビルからスポーツ部門を潔く撤退し、現在はビル賃貸管理をしておられる。将来を見越してのすばやいご決断はさすが江戸っ子。しかし長年業界のトップとして君臨して来られた氏にとり大変な選択であられたことでしょう。

②　組合活動

氏は全運小連初代小里、二代目栗本、三代目竹波の3理事長の下で常務理事として活躍。栗本時代の後半からデパートのスキー用品バーゲンがはじまり、神田地区に大型店が出始め、組合としても対策を講じたもののどうにもならず、竹波時代にスポーツ用品公正取引協議会の発足をいたしました。魚見時代（S63～H5理事長、H5～10会長）の最大の業績は全国共通スポーツ券だと思います。氏は書籍、文具、レコード業界で既にスタートしていたので、全運小連として業界三層に提案して、全運団連が中心で発足することが出来ました。

③　表　彰

氏は業界での活躍のほかに長年地元自由が丘商店街振興組合の理事長、相談役、目黒区商店街連合会副会長として活躍なされており、他にもいろんな役職を引き受けておられる。その功績が認められて平成元年には東京都知事功労賞、平成3年には中小企業振興ということで“黄綬褒章”を受賞なされました。心よりご祝詞を申し上げます。

④　水泳と少年野球

氏は今、世界注目の中央大学水泳部出身であられ、今でも毎週1回以上スポーツクラブで泳いでおられる。年期の入った本格的な泳ぎ振りを是非拝見したいものである。氏はまた地元の少年野球チーム自由が丘ドジャースのご指導を続けておられる。いつまでも若々しい秘訣を知ることが出来ました。

⑤　JSRへのエール

「これからのスポーツ用品業界は大変厳しいものがあると思います。役員の方もご苦労があると思いますが頑張って下さい。陰ながらJSRのご発展をお祈りしています。」と当業界の大先輩であられる氏の、心からのエールを送っておられたお姿が非常に印象的でありました。

（K.K）

妄言多謝

ないないづくし

広報委員会　副委員長
竹　原　和　彦

最近のいろんなニュースの中で、青少年の犯罪や、親が子をという幼児虐待等が、めだって多くなってきた様に思う。

家庭教育の影響の大きさを感じると共に、幼児教育から始まって、時に子供に対するしつけや教育のあり方を、見直したり自分自身も、父親としてどう欠けているかを点検してみる事も大切かも知れない。

今、**父親としての“ないないづくし”**を考えてみると、こんな事が考えられる。

①子供の良いとこ探せ**ない**。
②しかるばかりでほめられ**ない**。
③そのくせ、何んでも「良いよ」と、厳しく**ない**。
④しかし、顔を見れば「頑張ってるか」と、能が**ない**。
⑤それでも親はかけがえ**ない**。

さて、ある有名な先生の**育児の“ないないづくし”**によると、こんな事になる

①暖房きかせて、寒さが**ない**。
②歩かせないで、疲れが**ない**。
③何んでもホイホイ、がまんが**ない**。
④点数以外は、関心が**ない**。
⑤テレビの見過ぎで、考え**ない**。

又、更に、**今の子供の“ないないづくし”**というのはこうである

①はだしで外を歩け**ない**。
②イヌ、ネコ、ウサギをさわれ**ない**。
③水で顔を洗え**ない**。
④タオルや雑巾をしぼれ**ない**。
⑤卵を割って食べれ**ない**。

基本的な、生活習慣・根気・忍耐強さ…等は、特に幼児の時から身につけないと始まらないが、暖房や冷房、その他、社会環境の変化による面もあるのではないだろうか。

こうした事を今の我々の業界にあてはめてみるとどうだろう…。

まずは、ちょっと厳しく、**メーカー卸の“ないないづくし”**を見ると…

①店へ来るだけで、予習も**ない**けど､復習も**ない**
②自分の都合に合わせたセットの提案は、その店の都合に合わ**ない**から、注文が**ない**。
③用事のない時は、思い出さ**ない**から、用事があっても気がつか**ない**のも仕方が**ない**。
④情報から、他の店の話を外したら何の情報も残っていない事を、分っていて**ない**。
⑤店の中を、丁寧に、見ていないからその店の欲しい品が、やっぱり、分ら**ない**。

最後に、**我々スポーツ店の“ないないづくし”**をおしかりを覚悟で、しかし、これはあくまで自分にあてはめながら、考えてみると、

①ゼビオや、ユニクロさえなければ、もっと楽にやって行けるのにとしか考え**ない**。
②自分の値引だけは、正しいとしか思え**ない**。
③展示会に出かけても、見るだけで、やっぱり、注文は、したくなら**ない**。
④値札が、古く色アセしているのに、なかなかはり直せ**ない**。
⑤たとえ、本当でも､「売れない店」と、言われたく**ない**。

まだまだわかっているけど直せないという事は他にも一杯あって、これでは店も自分も、子供同様、まともに育っていないことを自覚しなければなら**ない**。

今のこの厳しい状況の中にあって、少しでも根気強さや、意志の強さを見せる姿こそ、私なりの父親としての最後の生きた教育になりはしないかと、思っている。

（アイドリングストップステッカー）

温暖化で地球が泣いています。近い将来に私どもの子孫をそんな目にあわせないためにも、今率先して実践しなければなりません。皆様のお車に是非貼って頂き、一人でも多くの理解者を増やすためにご協力をお願い致します。

編集後記

新世紀になっても、一向に景気に曙光が見えて来ません。JSRでは、辻本理事長を先頭にして日夜皆様のプラスになる活動をと努めています。totoの販売にしても、POSレジの研究もその一環にあります。リポートでは少しでもそんな姿をお伝え出来ればと心がけていますが、更に広く皆様からのアドバイスやお声をお寄せ頂きまして、“自分のためのリポート”としてお読みいただけますよう努力して参りますので今後とも宜しくお願い致します。（K.K）